

やさしさをカタチに Support. Care. Challenge



内視鏡洗浄消毒器（左）と
介護用入浴機器（右）

- 本社所在地：静岡県磐田市
- 事業概要：医療機器（内視鏡洗浄消毒器）及び介護用入浴機器の開発設計・製造・販売・アフターサービスを提供。
- 常時使用する従業員：166名
（2025年6月時点）
- 現在の売上高：64億円
（2025年6月期）
- 法人番号：7080401016416
- Web： <https://www.amano-grp.co.jp>

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
天野 哲夫

やさしさをカタチに……。介護と医療の現場を独自の技術と発想でサポートします。

当社は60年以上に渡り、静岡県西部地域で医療機器と介護用入浴機器を開発・製造し全国の福祉施設や医療機関に納入してきました。介護と医療の現場の近況は他の業種より人手不足が顕著でありながら改善の見通しが見えていない状況です。そのような状況の中、当社は長年培った衛生管理や介護テクノロジーを最大限活かして介護用入浴機器及び医療機器の使用者にストレスフリーな商品を販売し、さらなる負担軽減を提供いたします。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

- ・自社製品の開発力の強化と生産力の向上のために開発拠点併設型工場を新設することで2031年に売上高100億円を達成、同年に134.7億円を目指す
- ・主力事業の介護用入浴機器及び医療機器を輸出する
- ・「機器＋空間の最適化」を目的とした施工とリフォーム事業の構築

課題

- ・新工場の早期稼働
- ・新規輸出国の市場性調査と医療機器認証取得と現地パートナー企業の発掘
- ・輸出国の選定（医療機器）
- ・施設浴室リフォーム事業のノウハウの蓄積
- ・M&Aの実施

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・介護テクノロジーの水平展開（ユニットバスも含む）
- ・介護用入浴機器の東南アジア諸国、インドへの輸出
- ・医療機器の欧州への輸出
- ・既存の「開発→製造→販売→アフター」に施工・リフォームを加えたワンストップソリューション

実施体制

- 社内体制
 - ・社長直轄の海外市場と医療機器認証調査専門部署を新設
 - ・ユニットバス製造に精通する人材の採用・育成
 - ・製造部門及び開発部門の適時増員
- 社外体制
 - ・海外現地販売パートナーとの締結
 - ・浴室改修工事の新たな施工サプライチェーンの構築

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです